

— 新年の阿蘇神社社頭 —

阿蘇神社 <http://asojinja.jp/>

報社
あそみや

平成22年 1月1日

第 47 号

発行所

阿蘇神社社務所

多良見町化屋862

☎ 0957-43-5235

迎 春

阿蘇神社

宮司 大島 大明

平成二十二年の初春を寿ぎ、氏子崇敬者皆様のご多祥を祈念申し上げますとともに、本年も格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

今年（かみとし）は庚寅、十二支では三番目、方位では東北東、時刻では夜明け前（午前二時から午前五時）に当たります。動物の虎（トラ）はネコ科ながら兇暴なものとして怖れられてきました。「虎の威を借る狐」などトラに関わる故事も多い

ようです。またトラは子どもを大事にすることから「虎の子」や「虎の巻」の言葉もあります。近年あまり耳にしません。トラは千里行つて千里戻るの喩えから、昔は寅の日の婚礼は避けることが多かったようですが、これも近年は気にする人は少ないようです。

寅年生まれの方は勇猛果敢、確固たる新年を持ち行動力は抜群といます。トラにあやかり一年間頑張りたいと思います。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培い、大平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をかかげて向ふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、
明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと

一、世のため人のために奉仕し、
神のみこともちとして世をつくり固め成すこと

一、大御心をいただきてむつび和らぎ、
国の降昌と世界の共存共栄とを祈ること

平成二十二年節分祭 豆撒き奉仕者募集!!

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日(水曜)に行われます。多良見町商工会のご支援と多くの商社のご協力をいただき催されます。

諫早市を代表する迎春行事でもある節分祭には毎年多くの方が一年間の福を求めて参拝されます。寅(とら)歳生まれの皆さん、豆撒き行事には是非ご参加下さい。

◎募集要項◎

一、日時
二月三日(水曜日)
豆撒きの時間

- 一回目 午後六時四十分
- 二回目 午後七時三十分
- 三回目 午後八時三十分

※袴への着替えのため、いずれも四十分前には神社に集合していただきます。

二、募集人員

各回 七名 合計二十一名
男女は不問ですが、子供は七名中二名までです。

三、参加料

大人 八千円・子供 五千円
記念写真・記念品を贈呈

四、申込方法

住所・氏名・生年月日・電話番号と希望する豆撒きの時間を紙に書いて、参加料を添えて社務所へお届け下さい。

(申込用紙は神社にあります)

枠の数の都合で定員になり次第締め切りますので、お早めに申込みをお願いします。

電話での予約も受けています。
電話 四三二五二三三五
FAX 四三二二二八三



— 特設舞台から豆撒き —

今年の年男・年女(寅歳)

平成十年生、昭和六十一年生
昭和四十九年生、昭和三十七年生
昭和二十五年生、昭和十三年生
昭和元年生

☆★火焼神事へのお祝い★★
①火焼神事は、午後九時で終了します。当日は遅れないようにお持ち下さい。

新嘗祭終了

去る十一月二十三日に新嘗祭が斎行されました。新嘗祭は一年間の五穀豊穡と諸産業の発展を感謝する祭りです。阿蘇神社では六月の田祈禱祭で米を始め五穀豊穡の願をかけ、新嘗祭は願成就の御礼の祭と位置づけられています。

神前には、氏子より奉納された初穂、また幣殿の左右の柱には懸税(かけちから)の稲穂の束が掲げられました。

祭典では神饌を供した後、官司が願成就の感謝の祝詞を奏上、参列者の代表が玉串を捧げ拝礼を行いました。

- ②神棚・御神札などは一つにまとめ、陶器・ガラス製の付属品は分けてお持ち下さい。
- ③ビニール袋ではなく、新聞紙または紙袋でお持ち下さい。
- ④人形(雛人形、武者人形など)は可ですが、ケースのガラスは自宅処分して下さい。また、ぬいぐるみは不可ですので自宅処分して下さい。
- ⑤神社と関係ないものは持ち込まないようお願いいたします。

☆新嘗祭への奉納☆ 【敬称略】

- ◇懸税・初穂 松山弥八
- ◇懸税・玄米 草野 榮
- ◇献穀米 長崎県神社庁西彼支部 長崎県神道青年会
- ◇玄米 草野千鶴子
- ◇蜜柑 森 健志朗
- ◇キウイフルーツ 犬塚秀樹
- ◇献酒 親和銀行多良見支店
- ◇初穂料 山中征二、小川 晃、JA長崎西彼喜々津支店長・吉田忠文、(尙)森商会・森 誠司、白石幸男、内田克夫、木下 剛、北島守幸、山田豊明、寺田照巳、前田信太郎、犬塚 實、西川 研、森健志朗、前川 功、松山弥八、松尾清人、宮嶋 博、大久保治賢、溝上盛夫

以上

第18回 新年の運だめし Cross Word Puzzle

一年間の運だめしです。ハガキに①答え、②住所、③氏名、④電話番号を書いてお送り下さい。正解者には阿蘇神社オリジナル記念品を5名(正解者多数の場合は抽選)に贈呈します。締め切りは2月3日午後3時必着(ハガキは持参しても可)。送り先 〒859-0401 諫早市多良見町化屋862 阿蘇神社パズル係 (正解者多数の場合、抽選は2月3日節分の第1回豆撒き終了後に行います)

《タテのかぎ》

- ① 2月11日は・・・
- ② ○輪、○駆、○拍子
- ③ 命令を受け相手方へ出向く人
- ④ 梅の実を漬けた酒
- ⑦ 体操競技や格闘技の床に敷きます
- ⑨ 昔の国名。徳川吉宗はこの国の出身。

《ヨコのかぎ》

- ① 技能に優れた人。大家。
- ⑤ 物事のはじめ。
- ⑥ 山を巡り鉱物の発掘を仕事とする人。
- ⑧ 風邪ですか? マスクをして下さい。
- ⑩ 水蒸気が冷えてできる水滴。
- ⑪ 腰をひねりながらのダンス。

① A	②	③		④
⑤				
		⑥	⑦	
⑧	⑨ B		⑩ C	
⑪				

◎ ABCの文字を並べ、漢字で答えて下さい。
ヒント: 合併するごとに消えていくみたいです。
いつまでも残したい名称です。

◇ 総代会便り ◇

平成二十一年中の総代会の会務をお知らせします。

一、お正月に樽酒の鏡割り
午前零時の時報に合わせて鏡割りを行い、初詣の参拝者へ御神酒をお注ぎしています。

なお、自動車でお越しの方には御神酒を遠慮していただいておりますが、ご了承願います。

一、第六十二回伊勢神宮式年遷宮への募財活動

二十年ごとに行われます式年遷宮に総代会全員で募財活動に取り組みました。式年遷宮は平成二十五年秋に行われます。

一、節分祭での奉仕

節分祭では事前の準備から後片づけまで分担し、特に当日の火焼神事では、祭場の担当として整理を行っております。

一、注連縄と門松作り
毎年十二月の二十三日に評議員他氏子有志の方々の協力をいただき注連縄と門松作りをしています。

平成十二年に開始し、今年で十年目になります。

一、神社の杜の維持管理古損木の撤去や枝打ち、また必要に応じ植樹なども行っています。



— 火焼神事 —

本年も阿蘇神社にご支援をいただきますようお願い申し上げます。

◎ 祝祭日には国旗を掲げてお祝い
いたしましょう

◎ 第六十二回伊勢神宮式年遷宮は
平成二十五年秋に斎行されます

◎ お正月には新しい御神札を受けて
家庭に祀りましょう

初詣(は阿蘇神社へ!!)

一年の計は元旦にあり

ご家族お揃いで阿蘇神社へご参拝下さい

◇お知らせ◇

◎元旦午前零時より三日まで、参拝者には御神酒(樽酒)を振る舞います。

◎新年の御祈願は元旦午前零時より受け付けます。

会社・団体の新年の祈願祭も随時受け付けています。

開運招福・家内安全

杜運降昌・商売繁昌

厄入・厄払・試験合格

交通安全祈願 他

◎神社の駐車場は台数に限りがあります。ご参拝の皆様方にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご容赦のほどお願いいたします。

◇年末年始の神社行事予定◇

十二月三十一日午後四時 大祓式

午後十一時 除夜祭

一月 一日午前零時 歳旦祭

一月 三日午前八時 元始祭

二月 三日午後五時 節分祭

引き続き 火焼神事

引き続き 豆撒行事

二月 十一日午前十時 紀元祭

都山流尺八愛好会による尺八の奉納演奏があります。

◎紀元祭にはどなたでも参列できます。尺八の伴奏で「紀元節」の歌を合唱します。一緒に歌ってみませんか。

◎ご家族ご近所お誘い合わせ、ご参拝下さい。

ご参拝下さい。

平成22年 算賀表

(年齢は数え年)

厄入	男	41歳	昭和45年生
	女	33歳	昭和53年生
厄払	男	42歳	昭和44年生
	女	34歳	昭和52年生
その他の大厄の年			
	男	25歳	昭和61年生
	女	19歳	平成4年生

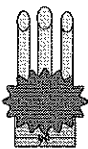
◎その他、男女とも22歳、28歳、37歳、49歳、52歳、58歳が厄年とされています。

還暦	61歳	昭和25年生
古稀	70歳	昭和16年生
喜寿	77歳	昭和9年生
米寿	88歳	大正12年生

◎その他、80歳を傘寿、90歳を卒寿、99歳を白寿、100歳を上寿といひます。

参賀は人生の節目です。神様に報告をいたしましょう。

謹賀新年



阿蘇神社	宮司	大島 大明
責任役員	会長	前田信太郎
	副会長	吉野 徹
総代		松尾 清人
		松山 弥八
		大久保治賢
		宮嶋 博
		溝上 盛夫
		小川 晃
		溝上 豊
監事		

◇編集後記◇

鳩山内閣になって初めての正月を迎え「事業仕分け」で廃止や縮小された後の本予算がどのようになるのか気にかかります▼選挙時のマニフェストに記載されていなかった夫婦別姓、在日外国人の選挙権などの法案を準備中とのこと、また諫干の潮受け堤防や新幹線もどのような結果になるのか案じられます▼伊勢神宮の遷宮へ向けての工事は順調に進行しており、昨秋には新しい宇治橋が完成し、渡り初めが行われました。長崎県よりも二組の三世代夫婦が神事に参加されました▼寒さ厳しき折ご自愛專一にお過ごし下さい。